



第97号

発行日 2022年8月25日

いけだいきいきニュース

共立介護福祉センターいけだ
甲府市下飯田1-2-18 Tel 055-236-3500 Fax 055-236-3505
特別養護老人ホームいけだの里
甲府市下飯田1-2-17 Tel 055-236-3530 Fax 055-236-3534
発行元 やまなし勤労者福祉会 花輪啓子 (編集担当 塩澤)

今月のまいほーむいけだ

「暑さ・コロナに負けず」



山梨県も「コロナ感染者数が1000人を越える日々ですが、いかがお過ごしでしょうか。まいほーむいけだでは、一人一人が感染対策をしっかり考え、クラスターが発生する事なく、過ごさせていきます。

今年の夏も暑い日が多かったですが、まいほーむの目の前にある小さな畑の夏野菜はすくすくと育ちました。大きくなるくらい立派なきゅうりや、食べ頃のナス、小ぶりですが、鮮やかなミニトマトをみんなで収穫しました。「これは、立派に育ったね。」「おいしくなったね。」「嬉しそうに利用者さん同士お話をされています。収穫したものは、お風呂飯の付け合わせとして、皆さんおいしく召上がっています。



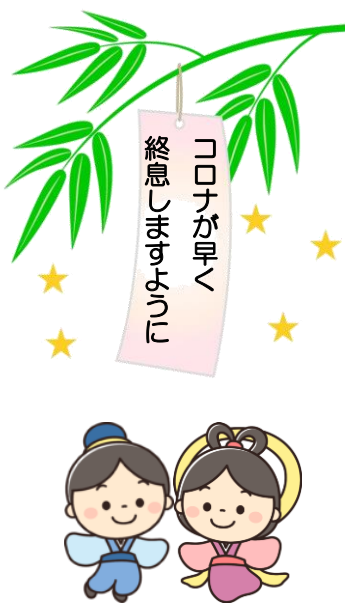
先日、まいほーむで長年利用されていた方のお看取りをしました。前日の夕食もしっかりと召上がり、ご家族に見守られながら、最期の時を過ごされていました。これから最期まで「その人らしい普通の暮らし」を支えられるよう職員一同頑張っていきたいと改めて思いました。(飯島)

今月のいけだの里

「たなぼた」

皆さんは、先月の七夕はどんな願い事をしましたか？私は、「コロナが早く終息しますように」とお願いをしました。いけだの里では「おとうちゃんに会いたい」「なんでも美味しいものを食べたい」など、入居者さんの想いが溢れた日となりました。

また、15時のおやつには管理栄養士お手製の七夕ゼリーを召し上がりました。普段と違ったお茶菓子に皆さんとても笑顔で喜ばれていました。一度落ち着いたかと思われたコロナウイルスが再び感染拡大し、いけだの里でもご家族との面会が禁止となっていました。面会ができずに寂しい思いを抱えている入居者さんも多くいます。コロナウイルスで中々外出ができない今ですが、小さな行事でも入居者さんに楽しいと思っただけでも、これからは工夫していきたいと思っています。(保坂)



月に1度のセンター会議 ～コロナ感染者にも訪問の実践報告～

共立介護福祉センターいけだは5事業所あり、訪問系の事業所が多くあります。そのため、普段は事業所内にほとんど人影はなく、他の事業所がどのような活動をしているのか把握できないこともあります。なので、毎月事業所活動報告会議を行い相互の理解を深めています。8月は定期巡回随時訪問型介護・看護サービスと看護小規模多機能事業所の活動紹介動画を視聴しました。どちらも365日24時間支援するサービスです。夜間訪問の様子や2つのサービスを行き来する方の支援の様子を参加した職員で共有しました。またコロナ感染症の爆発的な流行の中、陽性となった方や濃厚接触者となった方の訪問をマスク・ゴーグルといった感染対策を取りながら訪問介護・訪問看護を継続している事も報告されました。4回目のワクチン接種も始まりました。ウィズコロナとはいえこのような感染状況が早く終息してほしいと願うばかりです。(花輪)



いけだ委員会紹介 vol.3 【反核社保委員会】

「～学び合いながら楽しく活動～」
今年度からいけだセンターに反核社保委員会が設置されました。「反核社保」という言葉は堅苦しいイメージですが・・・主に社会保障や平和について学習をしたり、「9条カフェ」の料理の手伝いやチラシ作りをしたりしています。「9条カフェ」は、憲法9条にかけ、毎月9日に平和への祈りを込めてカフェを開催しています。委員会のメンバーは全部で11名。民医連に入職したばかりの職員からは「なぜこの活動をするのか？」という素朴な質問が飛び交います。まずはその疑問にしっかり答えていく事を大事にしながら、皆で学び合い1年間楽しく活動していきたいと思えます。(小松)



広島へ折り鶴を届けました



原水禁世界大会オンライン視聴



オレンジカフェいけだ ニュースレター



7月23日（土）のオレンジカフェのようす

今回は、いけだのケアマネジャーを講師として、「染物」を教えてくださいました。染物についての説明から入り、講師が実践を行いました。講師からは「染物は失敗しないので楽しんでください」という言葉がありました。

3種類の色から好きな色を選び、輪ゴムで布を縛り、それぞれ好きな色の液につけました。各々自由に輪ゴムで縛っている際に「どんな形になるのか想像つかないね」「出来上がりが楽しみだね」という参加者からの声もありました。実際に出来上がった自分の作品を見て喜ばれているのが印象的でした。

染物の後は、当法人の理学療法士を講師に、健康体操を実施しました。「首ストレッチ」から始まり「肩・腰・足」の順でそれぞれ20回のストレッチを行いました。その後は、参加者が輪になり、順番で数字を言い、3の倍数の時に手を叩くという体と頭脳を使ったゲームも行いました。

参加者からは「体操も含めとても楽しかった」「染物ができてうれしかった」という声が聞かれました。

コロナ禍により地域で困っている方々はとても増えていると思います。毎回、オレンジカフェでは社会福祉士を配置しているので、困りごとの相談が出来るようにして、どなたでも安心して地域で暮らし続けられるように今後も地域へ還元できればと思います。

今後も健康体操と感染症対策を徹底したイベントを開催し、地域の困りごとを把握しながら行政や地域資源と連携を行い、必要に応じて地域資源開発を行っていききたいと思います。



🍷 次回のオレンジカフェ 🍷

9月24日（土）…切り絵
10月22日（土）…認知症の講演会

送迎をご希望の方は、当法人の職員が送迎いたします。
健康体操や体験企画のほか、認知症や健康など日々のお困りごとに関するご相談も当法人の専門職員が伺います。

参加をご希望の方やオレンジカフェに興味のある方は、下記までお気軽にご連絡ください♪

特別養護老人ホームいけだの里
甲府市下飯田 1-2-17 ☎055-236-3500
担当：太田

感染予防対策に関しまして

オレンジカフェいけだでは、会場の換気・消毒と、担当職員の検温・手指消毒・マスク着用を徹底いたしております。

また、お越しになる方につきましても、入場前に検温と手指消毒をお願いいたしております。マスク着用と併せてご協力をお願いいたします。

なお、オレンジカフェの参加・送迎のご希望を事前にご連絡いただいても当日、体調が悪い方や発熱がある方につきましては、参加をお断りする場合がございます。

ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

